

教修会受講要項

宗教
法人 トウルース教

① 教修会の目的

教修会は本教の宗教理念・心身一如の救い、及び陰陽霊器の的確な理論と実技の指導を行い、救命天使として広く普及指導にあたる教導師を養成することを目的としています。

② 受講資格

N P 1 型・2 型の拝受者で、甲種教友（御分霊拝受者）であること。もしくは、4 回修了時までには御分霊、教祖様御尊像を拝受し、甲種教友となる意志のある方。（※N P 2 型は修了までに拝受することも可）

③ 教修期間

毎年度 5 月を第 1 回とし、8 月（第 2 回）、11 月（第 3 回）、2 月（第 4 回）の 4 回ですが、どの回から受講していただいても結構です。各回とも内容が異なりますので、4 回すべてを受講していただくことが望ましいのですが、同じ回を重複して受講していただくことも可能です。合計 4 回を受講すれば教修会修了となります。

初日の開講式（午前 11 時～）に遅れての参加、及び最終日の行事終了以前の帰郷は受講完了となりませんので、予めご了承ください。

前日からの宿泊もできます。（宿泊費は無料です）

（※受付は初日の午前 9:30～10:30）

④ 用意していただくもの

- a 教基、みおしえのうた、礼章
- b N P 1 型・2 型レイキ、バスタオル（大きめ）3 枚、シッカロール、おしぼりタオル、ローソク、ライター、霊光泉灰入れ、小コップ
軽装（脱着しやすい服～ハーフパンツ・Tシャツ等 ※ブラジャー、ショートパンツはお救い中でも着用できます）
- c 陰陽霊法解説
- d 筆記用具（ノート・鉛筆・赤青の鉛筆等）
- e その他 エプロン（給食感謝行用）、雑巾 1 枚（縫わないでタオルのまま）、洗面用具（洗濯用洗剤は用意してあります）
- f 初めて受講される方は、ごレイキの持ち方、奥原絡（感察絡）、感察の仕方など基本的な方法を学んで、受講してください。（※所属する教会の教会長やご紹介いただいた教導師に、ご指導をお受けください）

⑤ 必要経費

- A 受講料（宿泊、食費等含む）…¥ 35,000
B お救い指導テキスト…¥ 1,000、部位図テキスト…¥ 1,000
C 教祖殿参殿の詞…¥ 500
D 「祈りの詞」を学ぶ…¥ 800、「霊訓」を学ぶ…¥ 800
E 照訓奉納金…¥ 1,000
F 集合写真…¥ 1,200
G 記念品代…¥ 2,000
H 参考書籍（初回参加時に購入していただく書籍です）
透視人体解剖図…¥ 2,376 みおしえの心を学ぶ…¥ 1,200
御教祖奥原基玄上人尊御本伝…¥ 2,000 教祖御法話集…¥ 2,000
御伝鈔…¥ 500
黒表紙…¥ 350 教基入…¥ 2,000

A～H 合計（初回のみ）…¥ 53,726

◎その他に霊牌供養奉納金・親睦会等で約 ¥ 5,000 必要です。

⑥ 日課予定

午前 6:20	起床	午後 0:00～ 1:10	昼食
6:35	感謝行	1:10～ 4:30	お救い実技・講義
7:20	鎮魂	5:00～ 5:30	夕祭
7:40	講話	5:30～ 6:30	夕食
8:00	朝祭	6:30～ 8:30	宗教行事等
8:40～ 9:30	朝食	8:30～10:00	浄身
9:30～12:00	お救い実技・講義	10:00～	就寝

教修期間中は上記のように 午前 8:40～9:30、午後 0:00～1:10、夕方 5:30～6:30、夜 8:30～10:00 までが休憩時間となりますので、電話連絡等はこの時間をご利用いただきますよう、ご家族と打ち合わせておいてください。

⑦ トゥルース教本部へのアクセス

- a JR 新大阪駅より、普通電車（高槻・京都方面行き）に乗り、千里丘駅（4つ目）で下車、改札を通り西口へ（右に曲がる）。駅西口より、マイクロバスを運行しています。約 10 分でお迎えに参りますので、ご遠慮なく本部へご連絡ください。
- b 伊丹空港からはモノレールで山田駅へ、その後タクシーで約 10 分です。

⑧ 連絡先

〒565-0806 吹田市檜切山 12-1 Tel 06-6877-4344
Fax 06-6877-4346
E-mail info@truthkyo.jp